

# 安保法成立から1年 反対の声集会デモ

安保法廃止などを訴えて行進する  
市民たち 岐阜市の長良橋通り



安全保障関連法成立から1年となった19日、岐阜市で同法廃止、憲法改正反対を訴える集会とデモが行われた。主催した市民団体「戦争させない・9条壊すな!岐阜総がかり行動実行委員会」の発表で約400人が参加した。

JR岐阜駅前の公園での集会では、実行委員長の河合良房弁護士が「1年前の

今日は立憲主義と平和主義がねじ曲げられた残念な日。安倍政権は沖縄での米軍基地建設の強行や、緊急事態条項を作る改憲を進めようとしており、何としても阻止したい」と訴えた。「安保関連法に反対するママパの会きま」の中尾美絵さんが「憲法の非戦の誓いが破られようとしている。戦争法を廃止させ、憲

法改悪を許しません」とアピールを読み上げた。続いて参加者たちは「アベ政治を許さない」などのプラカードを手に市中心部を約1時間行進。4歳の長男、夫と一緒に参加した大垣市の会社員、繁澤多美さん(45)は「知らぬうちに戦争ができる国への準備がひたひたと進んでいることを恐ろしく感じる。デモにどんな力があるか分からないが何かやらなければと思うて参加した」と話した。

## 高山で40人が抗議

高山市のJR高山駅前では午後5時前、「九条の会」や労組などでつくる「戦争だちかんさ!飛騨地区連絡会」のメンバー約40人が抗議活動を行った。「安保法制は憲法9条を踏みしめる憲法違反です」などと書かれたビラを通行人に手渡し、安保法廃止や憲法9条の順守を訴えた。(吉住琢二)

# 「安保法反対」デモ

## 成立1年県内各地で訴え

市民団体

安全保障関連法の成水町の清水緑地公園で立から1年がたった19日、同法の廃止を求め人が参加し「戦争反対」の市民団体が、県内各などのプラカードを掲げてデモや集会を実施した。

河合良房会長(69)が岐阜市では「戦争させない・9条壊すな!」を命を大切にす声

見山幸治常任顧問のあいさつ後、県沖繩県人会の大城豊次会長は、米軍普天間基地の名護市辺野古への移設反対を呼び掛けた。

自衛隊の実態や隊員明。「イラクから戻った人権について理解を深めるシンポジウム」

「声上げなければ」 自衛隊員も市民だ。戦争に行きたくない人もいる。自衛隊を誤らせないためにも声を上げないといけません。

岐阜市では「戦争させない・9条壊すな!」を命を大切にす声

金公園までの約1.3キロ間で進んだ。息子5人と参加した同市近島の野垣晶子さん

「リアル!自衛隊・安」と元隊員から相談を受けたことや、「夫を戦地へ行かせたくない」

「息子に人を殺してほしくない」など、隊員り、戦争そのもの」と

集団的自衛権の行使を可能にする安保関連法の成立から1年を機に、県弁護士会が反対の機運を高めようとした。



安全保障関連法の廃止を訴えてデモを行った参加者ら 岐阜市神田町

「安倍政権!パレード実行委員会」が、JR多治見駅周辺で集会を開き、市民ら約100人が参加した。実行委員長の福田静夫さん

元自衛官の末延隆成さん「北海道」と、自衛隊の人権弁護士・北海道」の代表を務める

自衛隊の実態や隊員の人権擁護について講演する出演者=岐阜市司町、みんなの森ぎふメディアコスモス



末延隆成氏 佐藤博文氏